

# TRUSCO

## PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools.  
This line of products brings manufacturers all the advantages of  
using excellent equipment,  
and will satisfy each and every user in the workplace.

# 取扱 説明書

## 中量作業台 DW型

この度は、TRUSCO中量作業台DW型をお買上げいただきまことにありがとうございます。本製品は、工具1本(六角レンチ)で組立てられるシンプルな構造ながら、非常に丈夫で優れた耐久性をもっています。また、多彩な機能性と目にやさしいグリーンの本体は、工場・学校・作業所など、幅広い分野で耐久性と作業環境をサポートする作業台として末永くご使用いただけます。

天板の均等静止荷重 **2000kg**

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に堪えられる重さの合計量をいいます

※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

### 安全上のご注意 (必ずお守り下さい。)

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



#### 警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■表示荷重以上の荷重をかけない  
作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■側面や正面からの大きな力をかけない  
作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■作業台に足をかけたり、天板の上に乗ったりしない  
作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■不安定な場所に設置しない  
作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付きでの使用時は、“キャスターの耐荷重”  
“作業台の耐荷重”のどちらか小さい方の荷重以下で使用する



#### 注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置しない。また、ぬれたものを置かない

作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■天板等に刃物等で傷をつけない  
損傷部分に指などをひっかけ、怪我をする恐れがあります。

■組立は、この組立・取扱説明書に記載の組立て手順に従う

手順を誤ると組立中に部品が外れたり倒れたりして怪我をする恐れがあります。

■表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけない

■化学薬品や薬物を扱う作業には使用しない

腐食・変質などにより、作業台の品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

■天板面は必ず水平になるよう、アジャスターを調節して使用する

傾いていると作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■作業台の切断、改造をしない

作業台が不安定になり、危険です。また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■キャスター付の場合、移動しながらの作業はしない。また、運搬用として使用しない

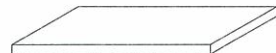
作業台が転倒したり、積載物が落下して、怪我をする恐れがあります。

# DW型 中量作業台 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

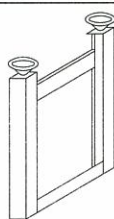
## 部品明細

### 3梱包中の 1



①天板…1枚

### 3梱包中の 2

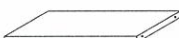


②脚(③アジャスター付)  
…2本

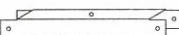
### 3梱包中の 3



④上横桟…2本



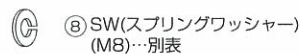
⑤下桟…1枚



⑥中天補強…別表



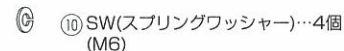
⑦ボタンボルト  
(M8×20)…別表



⑧SW(スプリングワッシャー)  
(M8)…別表



⑨キャップボルト…4本  
(M6×12)



⑩SW(スプリングワッシャー)…4個  
(M6)



⑪六角レンチ…1本  
(M5)



⑫保護ゴム…4個

※⑥中天補強、⑦ボタンボルト、⑧SW(M8)の数

| 機種           | ⑥ | ⑦  | ⑧  |
|--------------|---|----|----|
| DW- 900、909  | — | 20 | 20 |
| DW-1200、1209 | — | 22 | 22 |
| DW-1500、1509 | 1 | 25 | 25 |
| DW-1800、1809 | 2 | 30 | 30 |

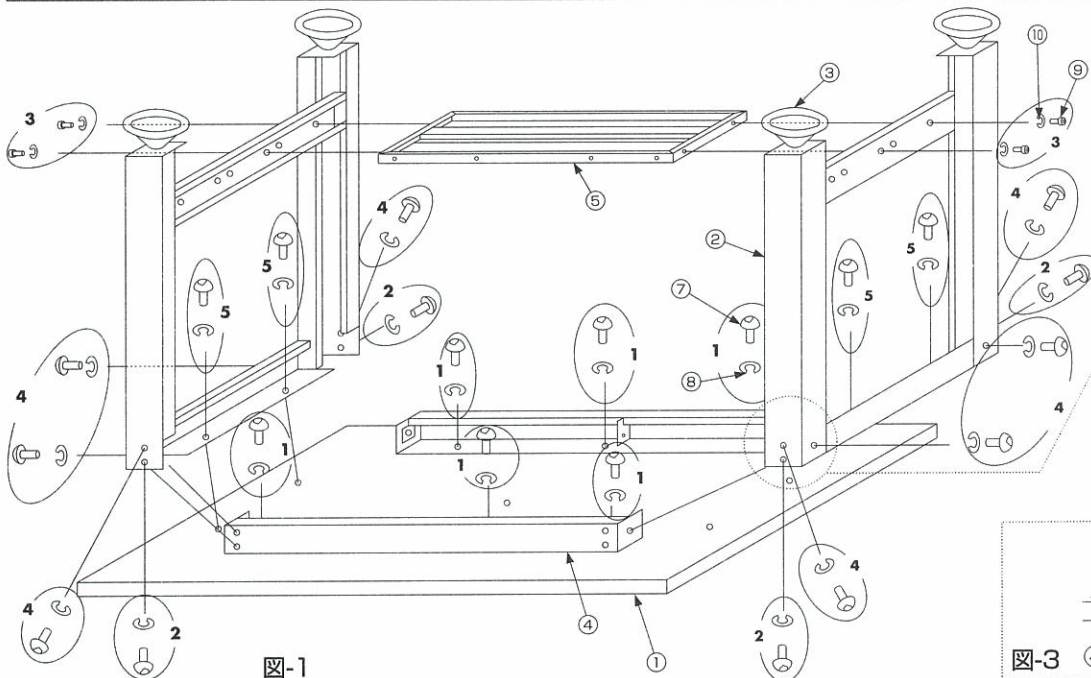


図-1

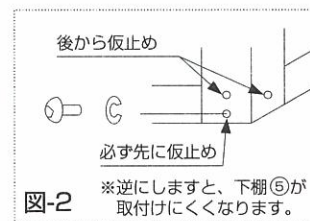


図-2

※逆にしますと、下桟⑤が  
取付けにくくなります。

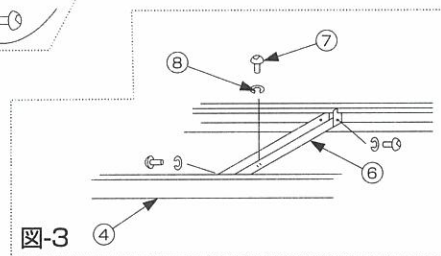


図-3

## 組立順序

- ①の箱から天板①、③の箱から上横桟④を取出し、天板①の裏面(埋込ナット有)を上置いて、上横桟④を図-1のように天板①のナットに合わせ、SW⑧とボタンボルト⑦で仮止めして下さい。
- ②の箱から脚②を取出し、上横桟④を隠すように外側から脚②をはめ込み、上横桟④と脚②の上部のボルト穴を合わせ、図-2のように2つ並んだボルト穴の上のみ、SW⑧とボタンボルト⑦で仮止めして下さい。(4ヶ所)
- ③の箱から下桟⑤を取出し、脚②の下桟の間にはめ込み、手前・奥・中央のいずれかの位置(図は奥に取付)のボルト穴に合わせ、SW(M6)⑩とキャップボルト⑨で仮止めして下さい。(4ヶ所)
- 2.で仮止めした以外の上横桟④と脚②の上部のボルト穴を合わせ、SW⑧とボタンボルト⑦で仮止めして下さい。(8ヶ所)
- 脚②の上桟のボルト穴を天板①のナットに合わせ、SW⑧とボタンボルト⑦で仮止めして下さい。(4ヶ所)
- 1.で仮止めしたボタンボルト⑦を、もう一度六角レンチ⑪でしっかりと締付けてから、中天補強⑥のある機種は、図-3のように天板①のナットと上横桟④の中央の金具のボルト穴に、中天補強⑥のボルト穴を合わせ、SW⑧とボタンボルト⑦で締付けて下さい。
2. 3. 4. 5. で仮止めしたボタンボルト⑦とキャップボルト⑨を、もう一度六角レンチ⑪でしっかりと締付けて下さい。
- アジャスター③に保護ゴム⑫を付けて(4ヶ所)組立てた状態で作業台を起し、任意の場所に設置し、アジャスター③で水平調節を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

## 仕様

耐荷重 (均等静止荷重) **2000kg**

| 間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm | 36mm合板天板 | 35mmリリウム天板 | 36mmスチール天板 |
|---------------------|----------|------------|------------|
| 900×750×740         | DW- 900  | RDW- 900   | SDW- 900   |
| 1200×750×740        | DW-1200  | RDW-1200   | SDW-1200   |
| 1500×750×740        | DW-1500  | RDW-1500   | SDW-1500   |
| 1800×750×740        | DW-1800  | RDW-1800   | SDW-1800   |

| 間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm | 36mm合板天板 | 35mmリリウム天板 | 36mmスチール天板 |
|---------------------|----------|------------|------------|
| 900×900×740         | DW- 909  | RDW- 909   | SDW- 909   |
| 1200×900×740        | DW-1209  | RDW-1209   | SDW-1209   |
| 1500×900×740        | DW-1509  | RDW-1509   | SDW-1509   |
| 1800×900×740        | DW-1809  | RDW-1809   | SDW-1809   |